

令和6年度 町民懇談会 質疑応答（当日ご回答ができなかったご質問）

質問内容	回答
<p>内牧橋際を横断して通学するが、横断歩道がない！ 朝、夕に抜け道として通勤車両等が早いスピードで通行する。 内牧、外牧、錦野地区の避難施設は、危険地域になっており、大規模災害時の避難の際には白川を横断して避難する事になるので、西原方面への道路（南北道路）を整備して高台への避難施設の設置</p>	<p>・通学路の調査につきましては、学校、県、町、警察等で構成する交通安全プログラムで点検を実施し、歩行者の安全確保について検討していきます。</p> <p>・白川の南側には急傾斜地や浸水想定区域があり避難所整備の必要性は強く感じています。避難所の設置につきましては、白川南側の内牧区から岩坂区阿原目地区までの区間で、関係区長等や地元代表の方々と一緒に協議しながら避難所数及び候補地を選定したいと考えます。</p>
<p>上井手、下井手の保全とともに畑井手の利水保全をお願いします。井手からの水漏れが多発している。</p>	<p>町の事業計画の優先順位は1番目が下井手、2番目が上井手となっていますが、おおきく土地改良区と協力して調査を検討したいと思います。改修事業の採択までは多面的事業を活用して維持管理をお願いしたいと思います。なお、被災した場合は災害復旧で対応します。</p>
<p>・岩戸の里跡地利活用 具体的な利活用が意見としてあがっているならば、地元への説明会などを開催して欲しい。</p> <p>・内牧、外牧、錦野地区 避難所の必要性を感じていると事、各々に避難所or三地区一緒に避難所なのか。</p>	<p>・岩戸の里跡地利活用 現時点では具体的な利活用は決まっていますが、具体的な活用計画が決まった場合は、地元への説明会なども開催させていただきたいと考えています。</p> <p>・内牧、外牧、錦野地区 避難所の設置については、関係区長等や地元代表の方々と一緒に協議しながら避難所数及び候補地を選定したいと考えます。</p>
<p>北中へのスクールバスに平川校区の子たちも乗せてほしい。 ずっと以前からお願いされているようですが、距離を理由に乗せてくれない。 矢護川の子たちだけ乗せて席数も余っているらしいので、せっかく北小校区にスクールバスが来るのであればお願いしたい。宮本の坂はカーブも急だし、トレーラーなども多く、自転車で通学するのもいつも心配している。 また、日本梱包のT字交差点は毎朝交通量が多いが信号もなく横断歩道を渡るのも心配。信号をつけてもらえないだろうか。定期的に横断歩道に見守りをしていただくなど、、、。今は産交バスを利用しているが、時間が遅いので遅刻ギリギリの様子。もっと余裕を持って登校させたい。事故が起きてからでは遅いので早急をお願いしたい。</p>	<p>・スクールバスは遠距離通学を行う児童生徒への支援を目的に導入し、国の示す距離基準などに沿って運用しておりますのでご理解ください。 通学路等の安全については、交通安全プログラムにより危険箇所の点検を実施しています。この調査では、学校から危険な通学路と報告を受けた箇所を学校、保護者、国・県・町の道路管理者、警察等関係者で合同点検を実施しています。交通安全のために取り組むべきことを共有し、児童生徒の安全確保に努めていきます。また、信号などの交通規制関係は、警察機関の管轄となりますので調査の結果、設置の有無を判断されることとなります。 ご質問のあった箇所は、担当部署で対策を検討しています。</p>

※町民懇談会当日にご回答できなかったご質問のみ掲載しています。

※特定の名称などを含んだ質問は、掲載を行っていません。